

日本工学院八王子専門学校	開講年度	2019年度（平成31年度）	科目名	社会人基礎力	
科目基礎情報					
開設学科	情報ビジネス科	コース名	コース共通	開設期	後期
対象年次	1年次	科目区分	選択	時間数	45時間
単位数	3単位	授業形態	講義		
教科書/教材	社会人常識マナー検定テキスト 2 ・ 3 級/全国経理教育協会				
担当教員情報					
担当教員	郡 若好		実務経験の有無・職種	無	
学習目的					
「社会人基礎力」とは、「前に踏み出す力」、「考え抜く力」、「チームで働く力」の3つの能力（12の能力要素）から構成されており、「職場や地域社会で多様な人々と仕事をしていくために必要な基礎的な力」として、経済産業省が2006年に提唱した。 社会人基礎力の3つの能力／12の能力要素を内容としつつ、能力を発揮するにあたって、自己を認識してリフレクション（振り返り）しながら、目的、学び、統合のバランスを図ることが、自らキャリアを切りひらいていく上で必要と位置づけられる。					
到達目標					
ビジネスパーソンとして必要不可欠な社会常識を学び、現代社会を生きるに必要な					
①「前に踏み出す力」（アクション）					
②「考え抜く力」（シンキング）					
③「チームで働く力」（チームワーク）					
を身につける。					
教育方法等					
授業概要	■社会人基礎力の1 2 の能力要素を、アクティブラーニングを取りいれながら学んでいく。 ■一般知識については問題演習を中心に行う。				
注意点	仕事をする上で必要となる能力（前に踏み出す力・考え抜く力・チームで働く力）について、具体例を交えて説明する。 授業中の私語や受講態度などは厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。また、授業時数の4 分の3 以上出席しない者は試験を受験することができない。授業の進捗状況により内容が前後する場合もある。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	試験・課題	50%	試験と課題を総合的に評価する		
	小テスト				
	レポート	20%	授業内容の理解度を確認するために実施する		
	成果発表 （口頭・実技）	10%	授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する		
	平常点	20%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する		
授業計画（1 回～1 5 回）					
回	授業内容		各回の到達目標		
1 回	前に踏み出す力（1）		主体性＝物事に進んで取り組む力を理解できる		
2 回	前に踏み出す力（2）		働きかけ力＝他人に働きかけ巻き込む力を理解できる		
3 回	前に踏み出す力（3）		実行力＝目的を設定し確実に行動する力を理解できる		
4 回	考え抜く力（1）		課題発見力＝現状を分析し目的や課題を明らかにする力を理解できる		
5 回	考え抜く力（2）		計画力＝課題の解決に向けたプロセスを明らかにし準備する力を理解できる		
6 回	考え抜く力（3）		創造力＝新しい価値を生み出す力を理解できる		
7 回	チームで働く力（1）		発信力＝自分の意見をわかりやすく伝える力を理解できる		
8 回	チームで働く力（2）		傾聴力＝相手の意見を丁寧に聴く力を理解できる		
9 回	チームで働く力（3）		柔軟性＝意見の違いや立場の違いを理解する力を理解できる		
1 0 回	チームで働く力（4）		状況把握力＝自分と周囲の人々や物事との関係性を理解する力を理解できる		
1 1 回	チームで働く力（5）		律性＝社会のルールや人との約束を守る力を理解できる		
1 2 回	チームで働く力（6）		ストレスコントロール力＝ストレスの発生源に対応する力を理解できる		
1 3 回	ディスカッション		ディスカッションの実施		
1 4 回	ディベート		ディベートの実施		
1 5 回	総まとめ		これまでの授業の振り返り		